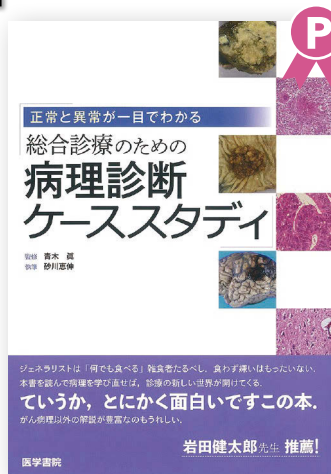


## #医学書院の新刊

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.1029) に  
ご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



## 正常と異常が一目でわかる 総合診療のための病理診断 ケーススタディ

青木 眞=監修  
砂川恵伸=執筆

本体 4,000 円 + 税 / B5 判・152 頁 / 医学書院 / 2019

病理と内科の専門医資格をもつ著者が、内科診断のための「正常と異常の基礎」を解説する。壊死・萎縮・塞栓・炎症・腫瘍といった病変のパターンを、20 の症例で学んでいく。病変所見に加えて「正常像」も提示し、何が変わったのか、どう変わったのかが見える形で提示する。これから病理診断を学びたい初学者、またはもう一度病理診断を学びたいという医療者のために。

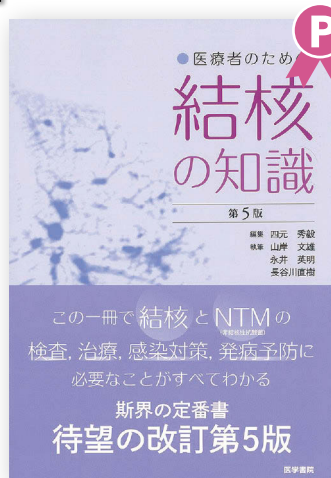


## がん疼痛緩和の薬がわかる本 第2版

余宮のみ=著

本体 2,200 円 + 税 / A5 判・280 頁 / 医学書院 / 2016

好評を博した初版から、取り上げる薬剤がさらに充実した第2版。がん疼痛緩和の薬の効用や副作用、アセスメント、選択・使用の考え方がわかりやすく解説されている。症例が豊富にあげられているので、より理解が進む。がんの痛みの理解から、非オピオイド、オピオイド、鎮痛補助薬まで取り上げた、臨床のエッセンス満載の1冊。



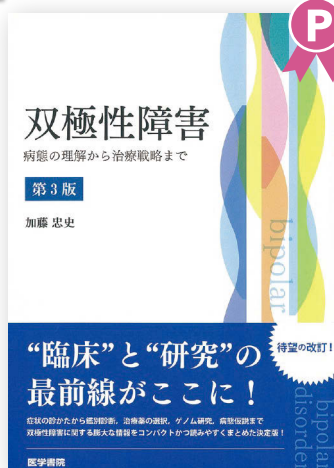
## 医療者のための結核の知識 第5版

四元秀毅=編

山岸文雄、永井英明、長谷川直樹=執筆

本体 3,400 円 + 税 / B5 判・226 頁 / 医学書院 / 2019

実践的でわかりやすい記述に定評があるロングセラー書籍の待望の改訂第5版。結核の疫学・病態生理・検査・治療・感染対策・発病予防に必要な知識がコンパクトにまとめられている。今改訂により、「非結核性抗酸菌症 (NTM 症)」が増ページとなり充実した。感染症診療・管理の必携書。加えて、結核感染・発病リスクの高い免疫不全患者・高齢者・がん患者などの医療・ケア・リハビリテーションに関わるすべての職種にも有用な1冊。



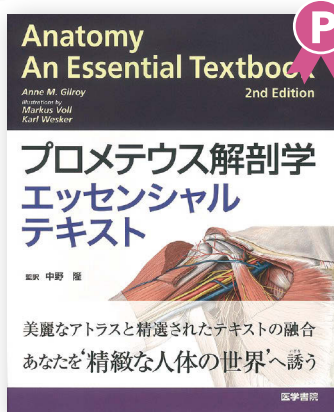
## 双極性障害

病態の理解から治療戦略まで 第3版

加藤忠史＝著

本体 5,000 円＋税／A5 判・440 頁／医学書院／2019

双極性障害の決定版入門書、待望の改訂第3版。概念の歴史から、疫学、症状、診断、治療、治療薬の薬理、ゲノム研究、病態仮説の現状まで、臨床・基礎のあらゆる情報を網羅している。圧倒的な情報量ながら、随所に症例を交えた内容は読みやすく、理解しやすい。この1冊で双極性障害の全体像を把握することができる。



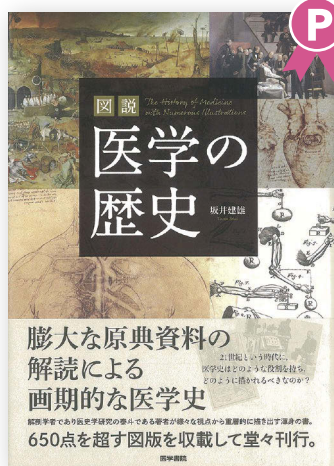
## プロメテウス解剖学 エッセンシャルテキスト

Anne M. Gilroy＝原著

中野 隆＝監訳

本体 8,500 円＋税／A4 変判・608 頁／医学書院／2019

定評あるプロメテウス解剖学のイラストを使用し、臨床医学に必須の解剖学的知識を凝縮した1冊。各章末に画像の基礎知識と復習問題の項も設けられている。Thieme Illustrated Reviews シリーズの『Anatomy : An Essential Textbook 第2版』を翻訳したものである。「まず1冊」のニーズを満たす、美しい解剖図のエッセンス！



## 図説 医学の歴史

坂井建雄＝著

本体 5,800 円＋税／B5 判・656 頁／医学書院／2019

膨大な原典資料を精読し、比較検討する「証拠に基づく医学史」。特定の時代・領域を掘り下げる各論の医学史ではなく、幅広い視野で現代の高度医療が生み出された理由を解明する「比較医学史」。現代医学のルーツやパラダイムシフトのみを探究する遡及的医学史ではなく、知見の積み重ねにより発展する過程を描く「進化論的医学史」。解剖学者であり医学史研究の泰斗である著者が、これらの視点を縦横に駆使して描き出す渾身の書。